

第2回 AI戦略チーム会合 議事要旨

1. 日 時 令和5年5月8日（月）10:00～11:00

2. 場 所 中央合同庁舎8号館8階 特別中会議室

3. 出席者

チーム長ほか	村井 英樹	内閣総理大臣補佐官
	藤井 健志	内閣官房副長官補
	菊川 人吾	内閣官房副長官補室参事官
構成員	松尾 泰樹	内閣府科学技術・イノベーション推進事務局長
	渡邊 昇治	内閣府科学技術・イノベーション推進事務局長補
	楠 正憲	デジタル庁統括官
	根本 朋生	内閣府科学技術・イノベーション推進事務局参事官
	佐伯 宜昭	内閣官房内閣サイバーセキュリティセンター参事官
	野崎 彰	デジタル庁統括官付参事官
	高村 信	総務省情報流通行政局参事官（代理出席）
	川野 真稔	総務省国際戦略局技術政策課長
	飯田 陽一	総務省国際戦略局総合研究官（説明者）
	次田 彰	文部科学省大臣官房政策課長
	武藤 久慶	文部科学省初等中等教育局 学校デジタル化PTリーダー（説明者）
	大隅 一聡	経済産業省産業技術環境局研究開発課長
	渡辺 琢也	経済産業省商務情報政策局情報産業課 ソフトウェア・情報サービス戦略室長（代理出席）
	塩原 誠志	内閣府知的財産戦略推進事務局参事官
	吉屋 拓之	個人情報保護委員会事務局参事官

4. 議題

- (1) G7デジタル・技術大臣会合の報告
- (2) 利活用について（教育、民間、行政）
- (3) 課題・懸念について

5. 公開資料

- 議事次第
- G7 デジタル・技術大臣会合の報告
- 教育における生成 AI の利用について
- 諸外国におけるルール等国際動向との関係について

6. 議事要旨

以下についての議論及び意見交換が行われた。

(1) G7デジタル・技術大臣会合の報告

総務省より、G7デジタル・技術大臣会合の結果について報告された。

(2) 利活用について

文部科学省から、学校現場におけるAIの利用に関する今後の検討方針について、経済産業省及び総務省から、民間での利用動向について、デジタル庁から、行政機関等の業務利用に係るデジタル社会推進会議幹事会の申合せ案について、それぞれ説明された後、意見交換を行った。

(3) 課題・懸念について

AIにおける課題やリスクについて意見交換を行った。また、データの取扱いに関する情報収集の状況について、関係省庁から報告された。

以上